

令和 8 年 2 月 9 日

各地区安全運転管理者協会長 殿

(一社) 福島県安全運転管理者協会長

安全運転管理者等選任事業所の交通事故発生状況（1 月末）について

記

みだしのことにつきましては、下表及び別添のとおりですので協会加盟事業所に対して周知、活用願います。

前年同期と比較し、安管選任事業所の交通事故の死者数は減少しましたが、発生件数、傷者数は増加しています。特に、業務中の交通事故が増加傾向にあります。

2 月は寒暖差が大きく、南岸低気圧などの影響で大雪が心配される時期です。積雪や路面凍結、吹雪による視界不良などによる重大交通事故の発生が懸念されますので、安全運転管理者の皆さんは、具体的な安全指導による交通事故防止をお願いします。

安全運転管理者等選任事業所の交通事故発生状況（令和 8 年 1 月末累計）

		発生件数	死 者 数	負傷者数
業 務 中	本 年	1 5	0	1 7
	前 年	7	0	7
	増 減	+ 8	0	+ 1 0
私 用 中	本 年	4 6	0	5 8
	前 年	4 7	1	5 5
	増 減	▲ 1	▲ 1	+ 3
合 計	本 年	6 1	0	7 5
	前 年	5 4	1	6 2
	増 減	+ 7	▲ 1	+ 1 3

※ 上記数値は暫定値となります。

「PM4 ライトオン運動（2 月 2 8 日まで）」の実践

日没時間が延びてきましたが、午後 5 時を過ぎると暗くなり歩行者等の発見が遅れ、重大事故が発生しやすくなる危険な時間帯となります。引き続き、早めのライト点灯と、前照灯のこまめな切り替えについてご指導願います。

以 上

各地区安全運転管理者選任事業所の交通事故発生状況一覧表

令和8年1月末現在

区分			警察署	福島	福島北	伊達	二本松	郡山	郡山北	須賀川	白河	石川	棚倉	田村	会津若松	猪苗代	喜多方	会津坂下	南会津	いわき中央	いわき東	いわき南	南相馬	双葉	相馬	合計
業務中	件数	本年		1	1			4	2						1					5	1					15
		前年		1				2	1				1							2						7
		増減		0	1	0	0	2	1	0	0	0	-1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	8
	死者	本年																								0
		前年																								0
		増減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷者	本年		1	1			6	2						1					5	1					17
		前年		1				2	1				1							2						7
		増減		0	1	0	0	4	1	0	0	0	-1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	10
私用中	件数	本年		4	4	1	2	5	10		2	1			2	1	3			4	4	3				46
		前年		11	3		2	10	7	4	2	2		1				1		3				1		47
		増減		-7	1	1	0	-5	3	-4	0	-1	0	-1	2	1	3	-1	0	1	4	3	0	-1	0	-1
	死者	本年																						1		0
		前年																						1		1
		増減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1
	傷者	本年		4	5	1	2	6	13		2	1			2	1	3			7	5	6				58
		前年		13	3		3	13	7	4	3	2		2				2		3						55
		増減		-9	2	1	-1	-7	6	-4	-1	-1	0	-2	2	1	3	-2	0	4	5	6	0	0	0	3
計	件数	本年		5	5	1	2	9	12	0	2	1	0	0	3	1	3	0	0	9	5	3	0	0	0	61
		前年		12	3	0	2	12	8	4	2	2	1	1	0	0	0	1	0	5	0	0	0	1	0	54
		増減		-7	2	1	0	-3	4	-4	0	-1	-1	-1	3	1	3	-1	0	4	5	3	0	-1	0	7
	死者	本年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		前年		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		増減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1
	傷者	本年		5	6	1	2	12	15	0	2	1	0	0	3	1	3	0	0	12	6	6	0	0	0	75
		前年		14	3	0	3	15	8	4	3	2	1	2	0	0	0	2	0	5	0	0	0	0	0	62
		増減		-9	3	1	-1	-3	7	-4	-1	-1	-1	-2	3	1	3	-2	0	7	6	6	0	0	0	13

※ 川俣は福島、桑折は福島北、本宮は郡山北、会津美里は会津若松、いわき常磐はいわき中央、富岡・浪江は双葉警察署に含まれています。

※ 各件数は、事業所の所在地を管轄する警察署に計上されています（事故発生場所を管轄する警察署の件数ではありません）。

冬道の安全走行の徹底

2月は積雪や朝晩の冷え込みによる路面凍結など、道路環境は激しく変化します。今月は、安全運転管理者として、冬道を安全に走行するための指示事項等をまとめましたので参考としてください。

記

1 最新の気象情報の伝達

気象情報は、安全運転管理者等が収集し、運転中の運転者及び事業所の従業員に周知しましょう。スリップ事故やスタックによる立往生など、冬型事故を防ぐためには、大雪などの予報があるときは運行を制限することも大切です。

2 社内における連絡体制の確認

大雪による立往生などの災害発生時の、社内における連絡体制を改めて確認しておきましょう。



3 冬型事故を防ぐための運転要領

(1) 車間距離は長めに確保

冬の道路は、積雪や凍結により、普段の運転の仕方とは違った注意が必要です。車間距離を長めに確保し、急ブレーキ等によりスリップし、前車への追突を回避できるような運転を心がけるよう指示して下さい。

(2) 『急』の付く運転は厳禁

積雪、凍結した路面では、「急発進」、「急ブレーキ」、「急ハンドル」の『急』の付く運転は、スリップ事故、路外逸脱の事故など重大事故の原因となる危険性があります。発進する際は「優しくアクセルペダルを踏む」、停止する際は「優しくブレーキペダルを踏む」、カーブや右左折する際、「ゆっくりハンドルを操作」するなど事故を防ぐ運転スキルについて指導しましょう。

(3) 凍結しやすい路面の周知

冬季間の運転に慣れていない従業員に対しては、凍結しやすい場所を教えておく必要があります。凍結しやすい道路環境は、「橋の上」、「トンネルの出入口付近」、「交差点付近」、「切り通しなどの日陰路面」などについて事前に教養しましょう。



4 余裕をもった出発時間

冬季間は、特に時間に余裕をもって出発するよう指示する必要があります。積雪のため片側2車線の道路が1車線となっていたり、速度も普段より減速しての走行となります。また、カーナビの過信も禁物です。「雪道に抜け道なし」と思って幹線道を走行することを勧めましょう。

♪ 運転前の点呼による健康チェック

体調不良での運転は、ハンドルやブレーキ操作を誤り、人身事故に繋がります。安全運転管理者等は、運転前に対面での体調確認や声掛けを行い、体調が優れない従業員には運転の中止を指示し、運転者を交替させましょう。